

益城町 議会だより

清水

せ い す い

令和7年(2025)

3月
定例議会

No.95

末山城跡

令和7年度一般・特別会計予算	P2・3
令和6年度一般・特別会計補正予算	P4
条例改正等	P5
常任委員会レポート	P8・9
町政を問う(7人)	P10~13

4877万円

都市計画整備事業(約11.7億円)、
公債費33億円が計上された。



令和7年第1回定例議会は、3月10日から18日までの日程で開催され、令和7年度益城町予算(7件)、令和6年度補正予算(3件)、条例23件、工事契約・町道の路線認定等(7件)、議員提案(1件)について審議し、全議案とも可決・同意した。3月12日及び13日に7名が一般質問を行った

■ 歳入

No	款	令和7年当初予算	比率
1	町税	40億7071万円	18.2%
2	地方消費税交付金	7億5000万円	3.4%
3	地方交付税	42億7846万円	19.1%
4	国庫支出金	38億9994万円	17.5%
5	県支出金	14億1459万円	6.3%
6	寄付金	8億100万円	3.6%
7	繰入金	28億9340万円	12.9%
8	町債	29億7240万円	13.3%
9	その他	12億6827万円	5.7%
	合計	223億4877万円	100%

■ 歳出

No	款	令和7年度当初予算	比率
1	議会費	1億1588万円	0.5%
2	総務費	23億2174万円	10.4%
3	民生費	65億3424万円	29.2%
4	商工費	1億2725万円	0.6%
5	土木費	43億4233万円	19.4%
6	消防費	5億7291万円	2.6%
7	教育費	29億4588万円	13.2%
8	公債費	33億508万円	14.8%
9	その他	20億8346万円	9.3%
	合計	223億4877万円	100%

解説 令和7年度の予算は、震災からの完全復興に向けた各種施策や、未来に向けた本町の発展を期して編成された。一般会計予算は、前年度比で11億7937万円、率にして5・6%増となった。歳入の中で自主財源は、39・4%、地方交付税等の依存財源が60・6%で、歳出では熊本地震からの復興やにぎわい作りへの取組、益城中央線及び益城中央土地区画整備事業等の整備やにぎわい活性化イベント補助費等を計上した。また益城中学校生徒数の増加を見据えて普通教室棟増築費、ICT化推進のための学校タブレット端末更新費等が計上された。

震災前の予算との対比 令和7年度予算(223億円)と平成27年度予算(107億円)を対比すると、歳入では、震災からの復興のため地方交付税や国庫支出金、更に町債等が増加している。歳出では、総務費の公共交通費等約10億円、民生費では社会福祉費や私立保育所運営費等約27億円、教育費では益城中学校教室増築や広安町民グラウンド用地購入費等約15億円、公債費(償還金)が約3倍に増大している。

質疑応答

潮井自然公園整備と広安町民グラウンド用地購入費について

問 潮井自然公園整備事業債として新たに1億1250万円及び広安町民グラウンド整備事業債として3億4650万円が計上されているが内容を問う。

答 潮井自然公園整備は平成25年に着手し、現在まで約7億1200万円の予算で進捗率70%、今後潮井神社付近にトイレ棟の整備を予定している。広安町民グラウンド整備では、現在いくつかの候補地があり、今後選定予定で、土地購入単価は1㎡1万2000円で計上した。

上下水道の経営統合

問 上下水道の経営統合業務委託料900万円について、具体的な内容を問う。

答 上下水道の経営統合については、令和7年度に、基礎調査や関係部署のヒアリング等を行い、令和8年度に会計処理、予算決算、財政シミュレーション等の検証を予定し、統合の判断はその

益城中学校教室の増築

問 益城中学校増築工事費6億2500万円が計上されているが内容を問う。

答 益城中学校校区で区画整理事業等が進み、生徒数の増加が見込まれるため、3階建ての9教室の増築を予定している。



増築する益城中学校

公債費はいくらまで可能か

問 令和6年度末の町債残高見込額は524億円で、7年度の町債返済である公債費は、元金30億円、利子3億円の計33億円、さらに30億円が起債されているが、町

後と考えている。

令和7年度一般会計予算は223億

歳出予算の主なものとして、県道4車線化事業(約1.4億円)、木山土地区画整理事業(1億円)、益城中学校教室増設工事費用(約6億円)、広安町民グラウンド用地購入費(約3.5億円)、町債の

として毎年いくらまでなら公債費は可能か。

さらに着実に返済していくためには中期財政計画が必要ではないか。

答 町債残高の52.4億円

については、国の手厚い交付税措置やふるさと納税等により、令和15年度には、27.5億円程度まで下がる見込みである。今後も町民とともに夢を感じあえる事業を展開するとともに、各事業の見直し、特に使用料や利用料の滞納対策等を行い、歳入の増加を図り、中期財政見通しを参考に進める。

夏祭り・花火大会の予定

問 夏祭り補助金2287万円が計上されているが、夏祭りはいつ頃予定されているのか。

答 開催時期は4月以降に

実行委員会会で決定されるが、事務局案としては、10月25日に花火大会も含めて開



催したいと考えている。

放課後児童健全育成事業

問 放課後児童健全育成事業委託金が、前年度3千万円減の1億2951万円

となっているがその理由は、例年放課後児童クラブ

の予算は、漏れがないように最大の見積りで計上して

いたが、今年度は前年の実績ベースとしたため減額となった。



益城中央小学校児童クラブ

町民憩の家廃止後の対応

問 温浴施設回数券補助費600万円について伺う。

答 町民憩の家が令和7年3月末をもって閉鎖す

るため、利用者への支援策として、町内の温浴施設回数券11枚6千円に対して半額を1人年一回補助する。

予算に対する賛否討論

反対者 宮崎議員

本予算における各事業の必要性は理解できるが、本予算には新たに30億円の町債(借金)の増加と、これまでに膨らんだ52.4億円の町債を減らす努力が見られず、これからの益城町を担う人達に大きな負担を強いる予算となっている。私としてはとても賛成することはできず、令和7年度益城町一般会計予算に反対する。

賛成者 松本議員

令和7年度予算には、町の中心である県道熊本高森線の4車線化工事、木山地区の土地区画整理事業、都市計画道路や避難路避難地整備、駐輪場の整備、交通広場の整備など震災からの復旧が着実に進められる予算となっている。本予算は、これらの復興事業を最後まで仕上げていくための予算が盛り込まれ、町を発展させていくための必要な予算であり、賛成する。

反対者 甲斐議員

令和7年度一般会計予算については、賛同できる予算も

含まれるが、地方改善費の支部助成金など、部落解放解消の歴史に逆行するもので、不公平な予算を計上すること自体が新たな偏見を生み出すもので、反対する。

国民健康保険特別会計予算では、国保加入者は、協会けんぽ等より保険料が高い。均等割・平等割について本予算では改善されておらず、反対する。

後期高齢者医療特別会計予算は、75歳以上と若い世代を別勘定の制度に囲い込む制度であり、反対する。

賛成者 富田議員

令和7年度一般会計予算は、益城町復興計画の最終年度の予算で、町が未来に向け、発展するための予算である。町債残高については、年々増加傾向にあるが、国からの財政支援もあり、過度に心配の必要は無く、賛成する。

国民健康保険特別会計予算は、国民健康保険法に基づいた予算であり、賛成する。

後期高齢者医療特別会計予算も、国の制度に基づく適正な予算措置であり、賛成する。

令和6年度補正予算等の審議

令和6年度益城町一般会計補正予算等(3件)、専決処分(1件)について審議し、全議案とも可決・承認した。

■ 主な補正項目と補正額

補正主要項目		補正額
歳入	町税	374,339
	地方交付税	163,769
	ふるさと納税	110,000
	繰入金	△560,000
	町債(土木債)	130,100
	計(すべての補正を含む)	428,668
歳出	私立保育所等運営給付費	66,000
	県道整備事業負担金	59,406
	地籍調査登記業務委託料	58,940
	ふるさと納税業務委託料	55,878
	計(すべての補正を含む)	428,668

(千円)

令和6年度一般会計補正予算(第6号)

解説 歳出の主な補正は、私立保育所等運営給付費660万円(公定価格単価等の上昇による増額)、県道整備事業負担金5941万円(熊本高森線)、登記業務委託料5894万円(熊本地震による地籍調査の再調査分)などである。

地方債は、新規で横町線道路整備事業債5800万円、変更で県道整備事業6030万円増額、土地区画整理事業債950万円増額など4件である。

質疑応答

基金の年度末残高は

問 財政調整基金、減債基金、公共施設整備基金の年度末残高はいくらか。

また、ふるさと納税額が昨年より減っている理由は。

答 財政調整基金9億4000万円、減債基金23億6000万円、公共施設整備基金7億6000万円である。

ふるさと納税をされる方は被災地支援の気持ちで本町へ寄付をされる方もおられるため、本年度は能登半島地震の

支援に移っているものと推測している。

介護・訓練等給付費は施設への給付か

問 社会福祉費の扶助費に
ある介護・訓練等給付費とはどのようなものか。

答 障がい者個々の状況に合わせて提供される訓練・助言等のサービスに対する給付である。

令和6年度益城町下水道事業会計補正予算(第3号)

解説 県施工の区画整理事業に伴う宮園雨水幹線改修工事負担金などで、建設改良費が5577万3千円増額した。企業債などで1億2730万円を調達、当年度損益勘定留

保資金からの補填を、当初予算より7152万7千円減額した。

令和6年度益城町水道事業会計補正予算(第2号)

解説 資本的収入を、1億8000万円増額補正した。内訳は、12月議会における第1号補正予算で建設改良費が増額されることに伴う企業債7560万円と、木山区区画整理・県道熊本高森線道路整備・都市計画道路整備に伴う補償費等の工事負担金1億4400万円である。

専決処分

令和6年度一般会計補正予算(第5号)

解説 物価高騰対応重点支援給付金として、住民税非課税世帯へ1世帯当たり3万円、住民税非課税世帯のうち子育て世帯については、子ども1人当たり2万円を加算して給付する。



宮園雨水幹線改修工事

条例改正等

今回は、条例改正23件及び議員提案1件を審議し、全議案とも全会一致で可決した。

議案内容	改正理由
益城町一般職の職員の給与に関する条例の改正	人事院勧告
益城町一般職の任期付職員の採用等に関する条例の改正	人事院勧告
益城町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の改正	人事院勧告
町長等の給与及び旅費に関する条例の改正	一般職の改正
教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の改正	一般職の改正
議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の改正	一般職の改正
益城町技能労務職員の給与の種類及び基準を定める条例の改正	人事院勧告
益城町水道事業企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の改正	人事院勧告
益城町職員の勤務時間、休暇等に関する条例等の改正	法律の改定
益城町職員の育児休業等に関する条例の改正	法律の改定
益城町の附属機関設置条例の改正	附属機関改定
益城町報酬及び費用弁償条例の改正する条例	委員会の廃止等
益城町個人情報保護に関する法律施行条例の改正	諮問機関の変更
益城町消防団に関する条例の改正	刑法の改正・変更
益城町行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び（略）に関する条例の改正	法律改正
益城町町民運動場の設置及び管理に関する条例の改正	町民飯野運動場変更
益城町交流情報センター条例の改正	構成する条例変更
益城町集会所設置条例の改正	設置目的の変更
益城町監査委員に関する条例の改正	審査等の期間変更
益城町介護保険法に基づき地域包括支援センターの設置者が遵守すべき基準に関する条例の改正	省令の変更
益城町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定	基準等の変更
益城町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定	法律の施行
益城町水道事業に係る布設工事監督者及び水道技術管理者に関する条例改正	施行令の改定
益城町議会の個人情報の保護に関する条例の改正	法律・刑法の改定

【条例改正の補足説明】

- 人事院勧告に基づく職員等の給与・手当等の条例改正
一般職員の期末勤勉手当の支給割合及び給与月額引き上げ等任期付職員・会計年度任用職員の給与等の引き上げ。
- 町長等・教育長・議員報酬等については、条例の読み替え規定の改正勤勉手当の支給率は変更なし。
- 消防団に関する条例改正
刑法の一部改正により「禁固」を「拘禁刑」に改める。
- 町民運動場設置等の条例改正
飯野町民グラウンドの所在地及び使用料の変更を行う。
- 交流情報センターの条例改正
センター施設の構成内容を変更する。会議室・視聴覚室の用途を変更する。
- 家庭的保育事業等の条例改正
食事の提供に関し、栄養士に加え、管理栄養士の指導により、外部搬入を可能とする。
- 乳児等通園支援事業条例制定
6か月から2歳までの保育施設を利用していない乳幼児が、時間単位で利用できる支援事業。

工事請負契約の変更、物品購入、町道認定等、その他審議

今回は、工事請負契約の変更1件、町道認定、廃止4件、物品購入1件、その他1件の計7件について、慎重な審査の結果、全議案とも可決した。

工事請負契約の変更

1. 工事名
益城西原消防署屋根外壁改修
2. 工事内容
消防施設の屋根外壁の改修
3. 工事場所
益城町大字寺迫地内
4. 契約金額の変更
97,481,890円を
105,866,594円へ
(8,384,704円増)
5. 契約先
山王 株式会社

変更理由

天井内に鳩の糞が大量にあることが判明した。鳩の糞が大量にあることでボードの腐食、健康被害につながるため、鳩の糞の除去と天井ボードの張替、ボードの塗装を追加で行うもの。

物品の購入について

1. 買入れる物品
中学校教師用教科書・指導書
2. 買入れ先
合資会社 宮崎一心堂
3. 買入れ価格
8,145,743円

町道の廃止・認定について

道路台帳のデジタル化に伴う路線の見直しにより、起点終点等が変更となるため。

(詳しくは役場建設課に問い合わせるか、ホームページをご覧ください。)

議長等交代に伴うご挨拶



副議長

まつもと しょういち
松本 昭一

この度、副議長に就任いたしました。大変光栄に思うとともに、責任の重さを痛感しております。町政発展のため公正中立な議会運営に尽力し榮議長を支え、活発かつ円滑な議論を進めてまいります。町民の皆様からのご協力とご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。どうぞよろしくお願いいたします。



議長

さかえ まさとし
榮 正敏

この度、中川前議長の後任として、益城町議長に就任いたしました。光栄と共に責任の重さを痛感しています。中川前議長の2年間の公正中立な議会運営と功績に深く敬意を表し、私自身も副議長経験を活かし、円滑な運営に努めて参ります。

議員不足という全国的課題は益城町も例外ではなく、議会の活性化と改革が急務です。議長としてこの課題に真摯に取り組み、責任を果たしてまいります。誠心誠意、円満かつ活発な議会運営に尽力し、震災からの復旧・復興においても、残された課題解決、特に町民生活の基盤充実に向けて議会としての責任を全うしてまいります。

そのため、議会と議員は正確な情報共有、執行機関との合意形成に基づき、十分な審議で町の方向性を決定していきます。議会、執行機関、そして町民の皆様のご協力のもと、より良い益城町を築いて行きたいと考えております。よろしくお願い申し上げます。



総務常任委員長

にしやま よういち
西山 洋一



建設経済常任委員長

とみた のりひろ
富田 徳弘

《3月議会での主な議案への賛否の状況》

議案名	結果	坂井	木村	西山	上村	富田	下田	松本	吉村	甲斐	野田	宮崎	坂田	中村	稲田	渡辺	荒牧	榮	中川
		金次郎	正史	洋一	幸輝	徳弘	利久雄	昭一	建文	康之	祐士	金次	みはる	健二	忠則	誠男	昭博	正敏	公則
専決 令和6年度益城町一般会計補正予算(第5号)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	一
令和6年度益城町一般会計補正予算(第6号)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	一
令和6年度益城町下水道事業会計補正予算(第3号)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	一
令和6年度益城町水道事業会計補正予算(第2号)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	一
令和7年度益城町一般会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	欠	○	○	○	○	○	一
令和7年度益城町国民健康保険特別会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	欠	○	○	○	○	○	一
令和7年度益城町後期高齢者医療特別会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	欠	○	○	○	○	○	一
令和7年度益城町介護保険特別会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	一
令和7年度益城町産業団地特別会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	一
令和7年度益城町下水道事業会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	一
令和7年度益城町水道事業会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	一
益城町一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	一
益城町一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	一
益城町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	一
町長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	一
教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	一
議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	一
益城町技能労務職員の給与の種類及び基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	一
益城町水道事業企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	一
益城町職員の勤務時間、休暇等に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	一
益城町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	一
益城町附属機関設置条例の一部を改正する条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	一
益城町報酬及び費用弁償条例の一部を改正する条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	一
益城町個人情報の保護に関する法律施行条例の一部を改正する条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	一
益城町消防団に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	一
益城町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	一
益城町町民運動場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	一
益城町交流情報センター条例の一部を改正する条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	一
益城町集会所設置条例の一部を改正する条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	一
益城町監査委員に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	一
益城町介護保険法に基づき地域包括支援センターの設置者が遵守すべき基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	一
益城町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	一
益城町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	一
益城町水道事業に係る布設工事監督者及び水道技術管理者に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	一
契約その他	工事請負契約の変更について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	一
	物品の購入について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	一
	建物の無償譲渡及び土地の無償貸付について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	一
	町道の路線廃止について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	一
	町道の路線廃止について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	一
	町道の路線認定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	一

○：賛成 ×：反対 棄：棄権 欠：欠席 可：可決 否：否決 同：同意 採：採択

※議長は賛否同数の場合を除き、通常の採決には加わりません。

常任委員会レポート

3月議会

総務

広安町民グラウンド整備事業債を可決

全委員出席のもと付託された23議案について執行部より説明を受け、慎重審査の結果、22議案については原案どおり全会一致で可決した。1議案については賛成多数で可決した。

ふるさと納税について、寄付した人とのつながりを持つための方策について質疑があり、過去に寄付をされた方へ、新たな返礼品等が出た時にお知らせをしているとの説明を受けた。また、ふるさと納税の用途についての質疑では、ふるさと納税には活用方法を選択できる仕組みがあり、復興、教育、スポーツ等、活用方法を指定する方もいるとの説明を受けた。

広安町民グラウンド整備事業債について、

計画面積全てが起債対象となるのかと質疑があり、担当から、緊急防災減災事業債を活用する予定であるが、予算を計上した後、県に事業計画を提出して同意をもらう流れであり、予算成立前に県からの同意はされないため、現段階では確定できないとの説明を受けた。

空港方面コミュニケーション交通運行業務委託料に関して、起点と終点はどこであるかと質疑があり、西原村と協議中であり、西原村は新しくできた体育館に設定したいと考えているが、本町は住民アンケートや関係機関ヒアリングを分析して決定するとの説明を受けた。

益城中学校増設工事費に関して、工事の概要について質疑があり、

戸籍のフリガナ化対応などの改修を行う

福祉

全委員中5人出席のもと付託された12議案について審査し、9議案については全会一致で可決、3議案については賛成多数で可決した。

令和7年度益城町一般会計予算中、民生費・報償費の「災害ボランティア活動促進商品券」について、災害救助法適用地域にてボランティア活動を行った者への報奨金であるとの説明を受けた。

「温浴施設回数券等補助金」の対象者と申請回数等について質疑があり、対象者は中学生以上の全町民を対象とし、申請回数等については1人年1回のみ助成となるとの説明を受けた。

「戸籍住民基本台帳費の委託料」に関し、戸籍システム改修について質疑があり、システムの標準化対応や戸籍のフリガナ化対応などの改修であるとの説明を受けた。

「災害救助費・償還金利子及び割引料」に関し、災害援助金償還金

の返済状況について質疑があり、全81件中46件が完済、35件が返済中でうち7件が滞納しているとの説明を受けた。

民生費・備品購入費の「通訳ICT機器購入費」について質疑があり、保育園等における外国籍住民とのコミュニケーション支援を目的とした機器の購入であるとの説明を受けた。

建物の無償譲渡及び土地の無償貸し付けについては、町立第四保育所の公私連携型保育所移行による、施設整備が確実に実行されるように契約内容をしつかりと検討するようとの意見があった。

視察した養護老人ホーム「花へんろ」については、施設理事長及び担当から、施設の沿革や入居者状況等の説明を受けた。本施設は、新築移転に伴い二人部屋から個室対応となり身体状況に合わせた機械浴、個浴の導入など、充実した施設であった。



花へんろにて施設の説明を聞く



レルクリア

※「レルクリア」
172の言語に翻訳し
ディスプレイに表示する。

「軟骨伝導イヤホン」
「レルクリア」の体験では、担当者から使用方法、利用状況の説明を受けた。軟骨伝導イヤホンは福祉課、レルクリアは住民課に設置されている。

3月議会

常任委員会レポート



益城中学校増築予定地

益城中学校増築予定地では、校舎の増設について説明を受けた。委員からは、増設校舎からの動線について質疑があり、担当課長から説明を受けた。平田集会所では、平田集会所の改修に係る調査について説明を受けた。

1階あたり3教室の3階建てで、既設校舎の西側に建築するとの説明を受けた。
また、公債費の利率等について質疑があり、以前は0.5%を切る状況であったが、最近では、1%から2%の間で推移しているとの説明を受けた。借入れ方法には、変動金利と固定金利があり、原則は固定金利であるが、長期借入れは金融機関との協議が不安定

となるため、10年金利見直して借入れを行っているとの説明を受けた。



平田集会所

町と人をつなぐ木山交通広場、4月から供用開始

建設経済

全委員出席のもと、当委員会に付託された議案を慎重審査の結果、全会一致で可決認定した。

令和6年度益城町一般会計補正予算中歳出登記業務委託について質疑があり、熊本地震の影響で筆界が移動した杉堂地区の再立会と同じく基準点が移動した可能性がある田原地区の基準点測量であると説明を受けた。

令和6年度下水道事業会計補正予算に関して、益城町浄化センター改築工事について質疑があり、工事内容が、既存施設の改築であると説明を受けた。

令和7年度益城町一般会計予算中歳出、新規就農者経営発展支援事業補助金の上限額について質疑があり、1000万円が上限額であり、補助金の内訳として、国1/2、県が1/4、新規就農者負担率が1/4であると説明を受けた。
夏祭り補助金の令和

6年度収支について質疑があり、決算報告の段階で、収入・支出の差引額が1,920,171円であると説明を受けた。

その他、農道橋樑梁補修設計の業務委託について、農業経営規模拡大促進事業助成金について、町道福原袴野線の林地崩壊防止対策工事費について、空家等対策協議会支援業務委託について、潮井自然公園整備工事監督支援業務委託について、町営住宅長寿命化計画改

定業務委託について質疑があった。
視察した木山交通広場について整備内容及び運用について説明を受けた。既存の上町バス停・下町バス停は残るのかとの質疑があり、交通広場バス停は既存のバス路線に追加することとなり、そのまま残るとの説明を受けた。



完成した木山交通広場で説明を受ける

妙見雨水ポンプ場については、工事の進捗状況及び今後の日程について説明を受けた。



妙見雨水ポンプ場の進捗を確認

7名が町長・教育長に一般質問を行いました。

一般質問

◇一般質問とは

議員の日常活動と調査研究、住民の声や自身の考えをもとに、町長や教育長などの方針を問うものです。

なお、質問時間は、1人60分で、同じ質問は3回までとしています。

質問議員	質問事項
吉村 建文	1. 带状疱疹ワクチンの助成は 2. 避難所となる学校施設の防災機能強化の対応は 3. 憩の家の跡地利用方針は 4. 「益城町つどいの広場はっぴい」の跡地利用はどうするのか
稲田 忠則	1. 広安西小学校用地拡張の取り組みは 2. 益城中学校の駐車場不足対策について 3. 県道西原線（広崎地内）の交通安全対策について
西山 洋一	1. 広安地区における新たなグラウンドの検討状況は 2. 市街化調整区域の地区計画制度の見直し検討の進展は
坂井 金次郎	1. 有機フッ素化合物の調査結果は 2. 益城町の農業の未来を考える座談会での現状と課題 3. 地籍調査の進捗状況は 4. 令和5年度定期監査及び行政監査結果報告書、令和5年度教育に関する事務の管理及び執行状況の点検及び評価報告書について
野田 祐士	1. 空き家・空き地における維持管理及び対策は 2. 木山仮設団地跡地等の開発スケジュールは
甲斐 康之	1. 地球温暖化対策として、脱炭素に向けた取組計画・取組状況・現時点の到達・計画達成見通しはどうか 2. 家庭用飲料水（井戸水）の水質検査を実施希望する方への補助金の交付を求める
榮 正敏	1. 過疎化と高齢化社会が進む中での買い物困難者対策は

带状疱疹ワクチンの町の公費助成について

益城町では町が約6割を負担することになっている

吉村 带状疱疹ワクチンは、4月から国が費用助成することになった。自己負担額は国の助成に加えて町が独自に助成するようになっているが、町の対応はどうなっているのか。

町長 带状疱疹ワクチンは2種類あり、「組替えワクチン」は2回接種で4万4120円を1万8000円、「生ワクチン」は1回接種で8860円を3500円で接種できるようにした。対象者は原則65歳になった高齢者と、すでに65歳を超えている人については、5年間接種できる機会を設ける経過措置を導入する。周知方法は、対象者への個別通知のほ

か、町ホームページ、広報紙を活用して情報提供を行っていく。

吉村 今年4月から供用開始される「地域共生センター」に「益城町つどいの広場はっぴい」が移転されるようだが、その跡地利用について町の考えを伺う。



「益城町つどいの広場はっぴい」の移転先、地域共生センター

町長 今年4月からは、交流情報センターミナテラスの全体的な利活用を見直し、子ども図書館や学習ルームの整備と、今回、提案をいただいた「益城町つどいの広場はっぴい」の跡地利用について、関係各課と検討していく。

そのほかの質問事項

吉村 避難所となる学校施設の防災機能強化の推進について。

教育長 避難所となる学校体育館の空調設備については、引き続き検討していく。

吉村 「憩の家」の跡地利用について。

町長 地域住民の様々な意見を参考に、できるだけ早期に方針を決定したい。



吉村建文 議員

広安西小学校 用地拡張の取り組みは

小学校西側の用地取得 に向け地権者と協議中



稲田忠則議員

稲田 令和7年2月10日現在、西土地区画内に215世帯651名、中土地区画内にも16世帯45名の方々が生活されており、今後児童が増加すると思われる。令和5年度より学級数は5つ増加、生徒数は37名増加の予定であるため、学校の用地確保は喫緊の課題として取り組んでいただきたい。



広安西小学校用の購入予定地

稲田 益城中学校の駐車場不足対策について伺う。

教育長 学校行事等の際には、車での来校者が多く、運動場を臨時駐車場として利用している。雨天の際は翌日の体育の授業や部活への影響が出る場合がある。今後も生徒数の増加が見込まれ、駐車場を利用される保護者等も多くなると思われる。近隣の用地活用を含め検討していく。

そのほかの質問事項

稲田 町道西原線（広崎地内）の交通安全対策は。

町長 今後も道路利用者や周辺住民の安全を優先に、交通便利性を考慮しながら対応する。

広安地区の新たな グラウンドの検討状況は

体育施設整備計画の 作成に取り組んでいる



西山洋一議員

西山 令和5年9月の定例議会において、広安地区の新たなグラウンドについての質問で、軟式野球ができるくらいの広さを確保し、大規模災害時には防災公園としての機能を備えたものにしたい。また、防災公園機能を備えた公園整備は、大変重要な取り組みで、スピード感をもって検討を進めるとのことだったが、新たなグラウンドの検討状況と候補地の選定は進んでいるのか伺う。



3月に完成した飯野町民グラウンド

会体育施設整備計画の作成に取り組んでいる。この計画には、新たなグラウンドの場所について候補地を示すとともに、整備する施設の概要案や現在の広安町民第1グラウンドの今後の活用案を盛り込む方向で調整しており、準備ができ次第示したい。

そのほかの質問事項

西山 市街化調整区域の地区計画制度の見直しについての協議は進んでいるのか伺う。

町長 本町を取り巻く環境は大きく変化しており、将来につながるまちづくりを行うためには、産業や住宅とともに、商業施設などの都市機能などの開発が必要と考えている。県は慎重な姿勢を崩していないが、地区計画の基準緩和の必要性を強く説明していく。

御船町側からも 地籍調査をできないか

御船町に隣接する
飯田地区を予定している



坂井金次郎議員

坂井 地籍調査の年度末進捗率見込みはどの位か。

予算を増やして、調査量を増やせないか。

御船町側で、地籍調査が終了している小池高山インターチェンジ近辺も基準点として、地籍調査を増やせないか。

町長 今年度末で約33.7%となるが、熊本地震により、再度の地籍調査を進めているため、平成28年度から進捗率は変わっていない。再調査の完了までには、あと数年を要する。

令和6年度から3班6人体制へ増員、補正予算で5,894万円（登記業務委託料）、令和7年度当初予算として2、

175万円を計上した。

令和7年度は、御船町に隣接する飯田地区を地籍調査に加える予定である。この地区では、調査の進捗を図るため、空中写真や航空レーザー測量を試みる。

坂井（農業）地域計画はできたのか。

畜産業の経営相談窓口等はあるのか。

町長 「益城町の農業の未来を考える座談会」を基に目標地図などを作成し、公告・縦覧している。必要に応じて修正していく。

熊本県農業会議が相談窓口を設けており、申し込みは町でもできる。有利な補助金等については、個別に案内するなど

支援体制の強化に努めている。

そのほかの質問事項

坂井 水道水源の有機フッ素化合物検査結果は公表するのか。

町長 国や他自治体の動向を見て検討する。

坂井 時間外勤務などの監査結果をどう活用したのか。

町長 様々な取組を行い、長時間の時間外勤務を減少させている。



地籍調査測量中

空き地の雑草木、自治会等での解決を支援できないか

民事問題（私人間）は慎重にならざるを得ない



野田祐士議員

野田 「所有者と連絡がとれない空き家・空き地の、雑草木等で迷惑している」との相談が多い。空き地・空き家の管理不備について、町の対応内容、要する期間、解決した件数を伺う。

また住民で解決可能な場合は自治会での解決を主とするよう、補助金による支援ができないか。

町長 現時点で、相談や要望の件数は43件で、敷地内雑草木の管理不備による迷惑が多数を占める。相談受付後、現地で状況を確認、所有者に対応を促す文書と現地写真を郵送する。大半は状況が改善されている。

私人間の民事問題は、当事者が合意により解決

することが原則である。自治会を主とすることに、慎重にならざるを得ない。また、様々な検討課題がある。ただ、住民との協働の必要性は認識している。

なお、管理不全状態の土地建物については、利害関係人が裁判所に申し立てることで、管理人を選任できる。

野田 益城町が利害関係人となれないか。

町長 空き家対策特別措置法の活用を、空き地まで含めた形で検討していただきたい。

町長 利害関係人になれるかについては、しっかりと調査する。

空き家等の対策計画に、土地も含めて計画づくり

をしている。

そのほかの質問事項

野田 木山仮設団地跡地開発の、今後のスケジュールはどうなっているのか。

町の発展につながる重要な開発であるため。

町長 早期の用地確保に努めるとともに、令和7年度に基本計画を、令和8年度に基本設計を、令和9年度に詳細設計を、令和10年度に造成工事を考えている。



空き地のイメージ

脱炭素に向けた「CO2」排出削減計画と取組は

熊本連携中枢都市圏と連携を図り、地球温暖化対策の目標達成に取り組む



議員 甲斐康之

【甲斐】 地球温暖化を要因とする、集中豪雨、森林火災などが世界各地で多発している。大気中に含まれる「二酸化炭素CO2」が温暖化とする温室効果ガスの濃度が増加したことが原因と言われ温暖化が進み「気候危機」と言われている。

町が、構成自治体である「熊本連携中枢都市圏（18市町村）」は、2050年までに温室効果ガスの排出量を実質ゼロにするという目標を掲げている。日本はCO2



排出量は世界で5番目に多く、廃棄物の8割を焼却処理しており、世界の焼却炉の7、8割を保有し、ごみ焼却処理大国と言われている。さらに、町は圏域の中で、一人当たりのごみ排出量は3番目となっております。取組の強

化が求められている。目標達成の見通しはどうか。排出削減に取り組む。

【町長】 町は、短期・中期・長期の目標を掲げ、温室効果ガスの排出削減に取り組んでいる。2020年度時点では、短期の削減目標33%に対し、29.3%の削減で目標値に達していない。町のこれまでの取り組みは、住宅用省エネ機器設置費の補助、町内防犯灯のLED化、生ごみ処理機等購入、町有施設の再生可能エネルギー導入及び脱炭素職員研修の実施。中期・長期

目標達成に向け、熊本連携中枢都市圏との連携を図り実行計画を改定し、排出削減に取り組む。
【甲斐】 最近、宇土市・宇城市の井戸から有機フッ素化合物が検出され半径500m以内の井戸水を飲料しないよう呼びかけられている。益城町でも、基準値を下回っているが検出されている。町内の井戸水（浅井戸）・河川・ため池など幅広く水質検査を行い、個人で検査する方への費用の補助を求めている。
【町長】 県が、町の平田地区を含む県内60地点の地下水を検査したところ基準値を下回っており、町独自で水質検査を行うこと、及び検査費用の補助は現時点では考えていない。

過疎化の進む中山間地の高齢化社会の買い物弱者対策は

誰もが安心して暮らせる地域社会の実現を目指す



議員 榮正敏

【榮】 昨今、買い物弱者の問題が取りざたされている。中山間地域の高齢化社会において、免許返納世帯や、一人暮らしの高齢者世帯の日常生活品の「買い物困難者」に対する、先手を打った幅広い支援を求める。

熊本市河内町芳野地区で、「コンビニ」「ローソン」と提携して、高齢者の見守りを兼ねた移動販売が3年を迎えると言っている。自宅にこもりがちな高齢者に外出を促し、買い物する楽しみが健康維持につながるが、官民連携の取り組みは、山間部に暮らす高齢者を身から支援する心強い存在となっていることである。

本町においても中山間地域では民間の移動販売車が来てくれているが、販売業者が高齢で体調を崩したら途絶えてしまう。このような状況を鑑みて行政としてどのような対策を考えているか伺う。

支える仕組みは他に例を見ない。

【町長】 本町においても昨年11月に町内の移動販売等を行う「グリーンコープ生活協同組合くまもと」と、「社会福祉協議会」、「行政」との三者協定を締結して高齢者等の買い物支援の強化を図っている。一方、社協による「ちょこっとサービス」等、有料による買い物代行や、「おでかけ支援隊」などの取り組みに対して助成金の交付や生活支援コーディネーターを通じた後方支援等を実施している。



このように「買い物困難者」と移動販売と行政が、一緒になって地域を

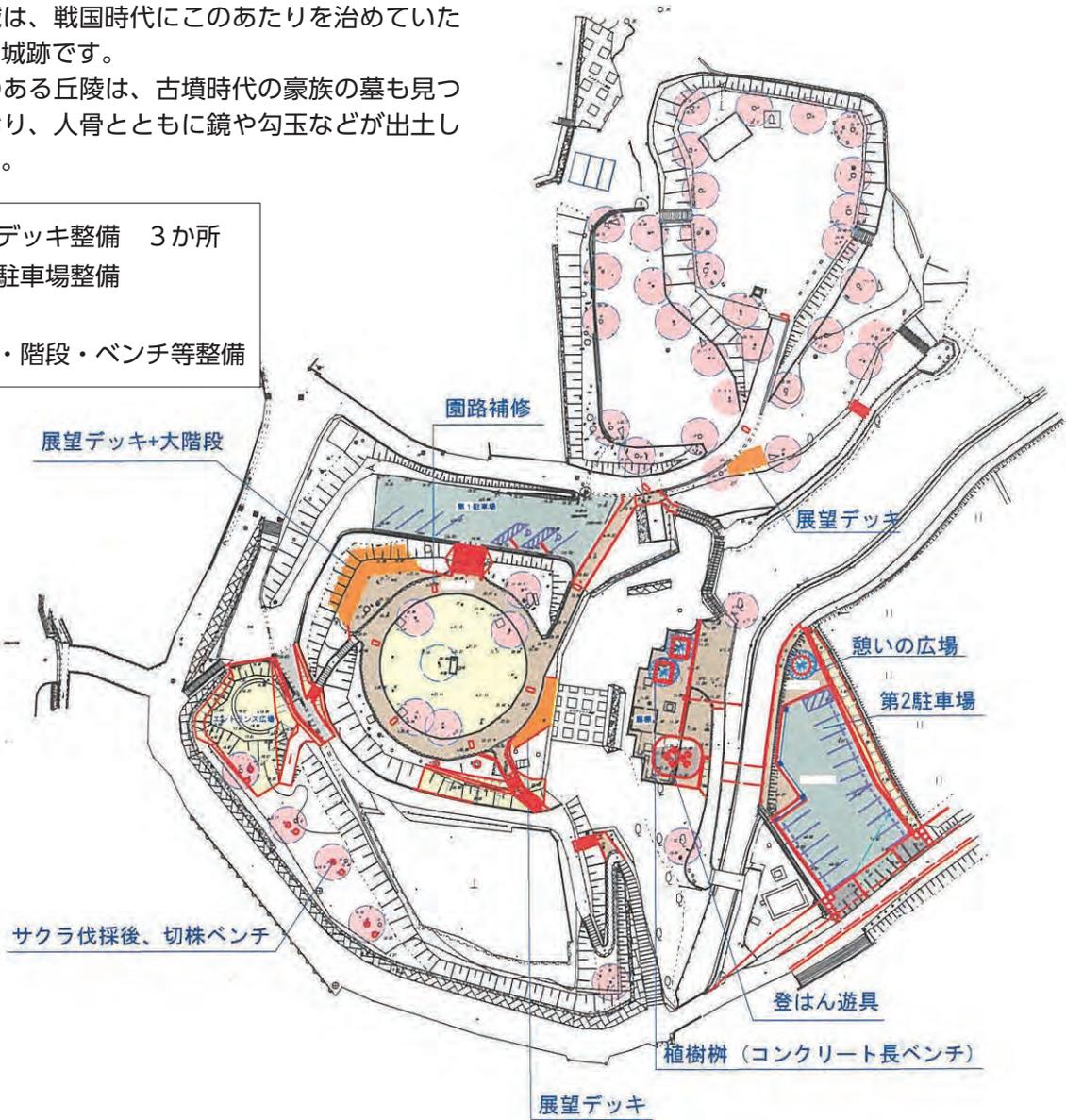
民間事業者が行う宅配事業のエリア拡大や、移動販売地域の拡充、また、ボランティア団体や地域の支援者等と協力し多角的な支援策を研究しながら、町民の皆さまが安心して暮らせる地域づくりを進めていく。

木山城址公園が眺望を活かして再整備されます

木山城は、戦国時代にこのあたりを治めていた木山氏の城跡です。

城跡のある丘陵は、古墳時代の豪族の墓も見つかり、人骨とともに鏡や勾玉などが出土しています。

- 展望デッキ整備 3か所
- 第2駐車場整備
- 遊具
- 園路・階段・ベンチ等整備



令和7年第2回定例議会は6月9日(月)招集予定です。詳しいことは、議会事務局にお尋ねください。(☎286-3351)

議会広報編集特別委員会

委員長	宮崎 金次
副委員長	西山 洋一
委員	甲斐 康之
委員	下田利久雄
委員	木村 正史
委員	坂井金次郎

担当 木村正史

▼3月になり暖かい日と寒い日が交互に訪れ、雪の降った次の週に桜の開花もあり、熊本が国内で一番早いとのニュースに意味もなくうれしく感じております。

▼熊本地震により、被災した益城町公民館、地域ふれあい交流館、男女共同参画センターの震災復旧工事も終わり、複合施設として益城町地域共生センター「カタル」が完成しました。災害時には避難所としての機能もあるそうです。

▼町内外の人と交通をつなぐ木山交通広場も、供用開始となります。飯野・福田・津森地区で乗合タクシーが、木山・広安地区ではのりーとUMFラインが運行され、地域への公共交通網の整備が進んでいます。

▼益城町議会広報として、どんどんと進んで行く震災後の復旧・復興を町民の皆様いち早くお知らせできるように努めてまいります。

後編 編集

▼3月になり暖かい日と寒い日が交互に訪れ、雪の降った次の週に桜の開花もあり、熊本が国内で一番早いとのニュースに意味もなくうれしく感じております。

令和7年3月 益城町議会だより 清水

発行/益城町議会(議長 榮正敏) 編集/議会広報編集特別委員会
〒861-2295 熊本県上益城郡益城町宮園702 TEL096-286-3351(直通) FAX096-286-4523
印刷/ホープ印刷(株)